

雜 報

◎人 事

地方技師正七位 上 野 博
任厚生技師
敍高等官七等

(10月31日)

岡山醫科大學教授 小 田 大 吉
從五位勳六等
陞敍高等官二等

(11月1日)

岡山醫科大學助教授 清 水 勝
陞敍高等官四等

(11月1日)

從四位勳三等 林 道 倫

正五位勳四等 根 岸 博

從五位 八 木 日 出 雄

岡山地方優生審査會委員ヲ命ス

(11月6日)

衛生技師 福 山 匡 敏
茨城地方優生審査會幹事ヲ命ス

(11月11日)

暉 俊 義 等

軍事保護院専門委員被仰付

(11月13日)

岡山醫科大學助教授 中 井 良 平
本俸四級俸下賜

(11月19日)

岡山醫科大學附屬醫院 伊 藤 己 酉 三
藥局長
六給俸下賜

(11月24日)

○佐野俊平君 今回廣島縣豊田郡忠海町東京第二陸軍造兵廠忠海製造所醫務室に勤務せらる

○若林素君 今回都窪郡早島町光風園診療所に勤務せらる

○山末一雄君 豫て岡山醫科大學耳鼻咽喉科教室に勤務中の處今回山口縣玖珂郡余田村に轉居さる

○井出守義君 豫て岡山醫科大學耳鼻咽喉科教室に勤務中の處今回米子市博愛病院に轉勤

○網島清志君 今回廣島縣蘆品郡府中町に於て開業

◎學位授與

豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求中なりし伊藤誠爾、福島敏夫、中川美雄の3君は11月12日附を以て同大學より醫學博士の學位を授與せられたり其の論文下記に如し

伊 藤 誠 爾 君

主 論 文

皮膚ニ於ケル「ビタミンC」ノ研究

第1編 饑餓「アドレナリン」及ビ「チロキシン」ノ血中並ニ皮膚内總「ビタミンC」ニ及ボス影響

第2編 「ビタミン」及ビ「ゼコラミン」ニ依ル血中並ニ皮膚内總「ビタミンC」ノ消長

第3編 「ネオスピラルゼン」及ビ「ボンジュール」ニ依ル血中並ニ皮膚内總「ビタミンC」ノ消長

參 考 論 文

其ノ1 膀胱内橋梁形成ニ就テ

(根岸 博共著)

其ノ2 男子尿道淋ノ治療曲線

其ノ3 包皮内結石知見補遺

其ノ4 尿道憩室結石ニ就テ

其ノ5 胃膵腺腫=就テ

其ノ6 金疹=就テ

其ノ7 低壓下=於ケル人體心臟分時量=關スル研究

(池宗, 伊賀, 藤田, 西崎, 松本共著)

福島敏夫君

主論文

胃液分泌=關スル研究補遺

第1編 蛙胃粘膜ノ鹽酸分泌=就テ

第2編 蛙ノ蛋白消化酵素特=「ペプシン」=就テ

附. 食道竝=胃粘膜ノ組織學の考察

第3編 蛙胃液ノ分泌機轉=就テ

參考論文

其ノ1 蛙寄生蟲ノ瓦斯代謝=就テ

附. 蛙十二指腸蟲ノ宿主=及ボス影響=就テ

其ノ2 水蛙滑平筋=及ボス滲透壓ノ影響=就テ

其ノ3 高氣壓ノ視機能=及ボス影響=就テ

其ノ4 鼻粘膜刺激=ヨル反射機能ノ範圍=就テ

其ノ5 K. Ca.「イオン」ガ「アセチルコリン」ノ合成竝=「アセチルコリン」ノ「コリンエステラーゼ」=及ボス作用=就テ

其ノ6 K. Ca.「イオン」ノ筋神經=及ボス作用=就テ

中川美雄君

主論文

實驗の急性膵臟壞死時=於ケル「リパーゼ」竝=毒性=關スル研究

第1編 實驗の急性膵臟壞死時=於ケル血清及ピ腹腔浸出液中「リパーゼ」ノ消長=就テ

第2編 實驗の急性膵臟壞死時=於ケル肺, 肝, 脾, 腎, 膵臟中ノ「リパーゼ」量=就テ

第3編 實驗の急性膵臟壞死時=於ケル壞死膵臟中ノ脂肪酸量=就テ

第4編 實驗の急性膵臟壞死時=於ケル膵臟ノ毒性=關スル研究

參考論文

其ノ1 脊髄纖維腫ノ一治驗例

其ノ2 最小ナル舉丸腫瘍

其ノ3 鼠蹊部混合腫瘍ノ1例

其ノ4 臍腸管瘻ノ1例

其ノ5 外傷性膵臟壞死ノ1例

其ノ6 「リパーゼ」ノ血液所見=及ボス影響

會費領收 (11月分)

金參圓宛	廣畑 龍造	小谷 徳雄	田淵義三郎	川崎 敏夫	三井 圭造
	澤田 保吉				
金六圓	西堀新次郎				
金九圓	林 久雄				
金七拾四圓	志波 叙逸				

岡山醫學會